

令和4年度印西市地域包括支援センター事業実施報告

市では、地域包括ケアシステム構築のための中核的機関でもある地域包括支援センターの運営をより一層充実したものとするため、平成29年4月1日より、圏域ごとに1カ所の地域包括支援センターを設置しています。

圏域の人口等

圏域名	圏域内人口	65歳以上 高齢者数	前期 高齢者数	後期 高齢者数	高齢化率
北部	20,969	7,058	3,808	3,250	33.7%
南部	37,676	9,588	6,002	3,586	25.4%
船穂	22,885	3,403	2,002	1,401	14.9%
印旛	12,486	3,662	1,758	1,904	29.3%
本埜	16,074	2,519	1,319	1,200	15.7%
全体	110,090	26,230	14,889	11,341	23.8%

(令和5年3月31日現在)

※以下、令和5年3月31日時点の実績

(1) 包括的支援事業

① 指定介護予防支援

	北部	南部	船穂	印旛	本埜
ケアプラン件数 第1号介護予防	52	87	30	35	27
第1号介護予防 支援分	796	773	314	411	257
うち委託件数	380	542	174	281	145
ケアプラン件数 介護予防給付	43	211	66	68	46
介護予防給付分	1,194	1,466	499	843	511
うち委託件数	642	1,121	369	581	298

② 総合相談支援業務

	北部	南部	船穂	印旛	本埜
相談件数	1,398	2,155	815	2,019	909
来所	377	674	155	391	185
電話	651	1,081	497	1,356	496
訪問	354	323	140	243	162
その他	16	77	23	29	66
相談内容	北部	南部	船穂	印旛	本埜
介護保険	906	1,141	480	1,360	533
疾病	389	656	254	1,088	199
うち認知症	86	203	113	158	32
経済・生活に関すること	199	90	43	139	94
家族に関すること	135	158	63	728	77
高齢者福祉サービス	92	143	37	60	25
安否確認	160	76	35	104	23

③ 権利擁護業務

	北部	南部	船穂	印旛	本埜
虐待継続対応(延)	13	3	0	0	11
虐待新規対応(実)	0	1	0	0	3
成年後見相談	19	16	8	16	1
消費者被害相談	1	7	1	0	0

④ 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

	北部	南部	船穂	印旛	本埜
ケアマネからの相談支援	33	80	33	46	54
指導・助言	17	58	26	45	43
同行訪問	6	18	7	26	16
研修会・事例検討会の開催	0	0	0	0	1

⑤ 在宅医療・介護連携、認知症対策推進事業

1) 在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議の開催

第1回在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議（R4/7/1） 委員14名出席
議題（1）令和4年度印西市在宅医療・介護連携、認知症推進事業計画について

第2回在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議（R4/11/18） 委員13名出席
議題（1）印西市の認知症施策及び令和4年度事業について
（2）印西市認知症初期集中支援チームの活動報告について

第3回在宅医療・介護連携、認知症対策推進会議（R5/1/27） 委員13名出席
議題（1）令和4年度印西市在宅医療・介護連携、認知症推進事業報告及び令和5年度印西市在宅医療・介護連携、認知症推進事業計画について

2) 多職種連携研修会

第1回（R4.6.17）看取り支援について 参加者42名

第2回（R5.2.3）認知症対応の支援について 参加者42名

3) 市民講座「オーラルフレイル講座」

令和4年6月30日（木）

講師：いづか歯科クリニック院長 飯塚 真司 氏

うちだ歯科院長 内田 賢 氏

参加者：20名

4) 市民講演会（在宅医療・介護市民講演会）

令和4年10月30日（日）開催 会場：文化ホール2階多目的室

テーマ：「そうか、家でもできるんだ！～知ったら安心、在宅生活～」

座長：千葉新都市ラーバンククリニック院長 河内 雅章 氏

講師：いんざいさくらクリニック院長 高島 照弘 氏

いづか歯科クリニック院長 飯塚 真司 氏

訪問看護事業所フレンズ印西所長 杉山 光枝 氏

アイン薬局日本医大北総店副薬局長 伊藤 元洋 氏

印旛地域包括支援センター所長 荒井 千景 氏

参加者：59名

5) 各事業所の連絡会等

・特別養護老人ホーム連絡会 1回開催 参加者6名

今後の連絡会の運営や介護人材就業促進事業について検討。

・通所介護事業所連絡会 1回開催 参加者13名

今後の連絡会の運営や介護人材就業促進事業について検討。

・特別養護老人ホーム連絡会・通所介護事業所連絡会合同研修会 1回開催（R5/2/28）

参加者 特別養護老人ホーム 9名 通所介護事業所 13名

内容（1）災害発生時の市職員の初動について

（2）要配慮者の避難と福祉避難所の開設の流れについて

（3）協定に基づく介護保険サービス事業所の基本的な取り組みについて

・訪問看護ステーション会議 訪問看護事業所主催により11回出席。

・消防本部、白井市、印西市による、「救急医療情報に係る課題の検討会」に出席。

（R4/4/28開催）

・牧の原消防署主催の救急イベント（9/10）に緊急通報装置の普及を目的に参加。

⑥ 生活支援体制整備事業

第1層（市全域）

印西市社会福祉協議会へ委託

生活支援コーディネーター1名を配置

○市民フォーラムの開催 参加者36名

- ・講演 「助け合いの地域づくりにむけて」/さわやか福祉財団 岡野 貴代 氏
- ・活動報告 「生活支援コーディネーター紹介と取組報告」

/第1層および第2層生活支援コーディネーター

○生活支援サポーター養成講座の実施 受講者26人 修了者16人

令和4年11月25日、12月2日、9日、16日（4日間コース）

1日目講師：印西市高齢者福祉課、第1層生活支援コーディネーター

2日目講師：印西市高齢者福祉課、社会福祉法人 秋桜会 筒井慈子氏

3日目講師：千葉県介護福祉士会 曾我 敦子氏、

第1層生活支援コーディネーター

4日目講師：第1層および第2層生活支援コーディネーター

最終日に参加者を5か所の包括圏域に分け、担当の2層生活支援コーディネーターと直接話ができる場を設けた。

○生活支援サポーター養成講座フォローアップ研修の実施 受講者9名

南部圏域とその他の圏域の2グループに分かれて、助け合い体験カードゲームを行った。生活支援コーディネーターからの市内にある助け合い・支え合い活動の紹介、地域にあったらいいなというものを市民の声をもとに紹介。休憩時間や修了後には参加者同士でのコミュニケーション場面が多く見られた。

第2層（日常生活圏域）

各地域包括支援センター受託の法人へ委託

生活支援コーディネーター5名（各センター1名）を配置

地域資源の見える化

・「印西市社会資源マップ～高齢者にやさしいお店・サービス等の情報誌～」の更新に向けて検討を行った。

協議体

・2圏域で各1ずつグループが立ち上がった。

・地域の支え合いについての劇を交えた地域フォーラムの開催や、ラジオ体操などを始めることができた。

その他活動

・スマホ教室などを開催した。地域の様々な集まりに参加し、生活支援コーディネーターの周知を積極的に行った。

第1層・第2層協働

・生活支援コーディネーター通信（広報誌）の作成

体制整備事業および生活支援コーディネーターの役割の周知を目的として広報誌を作成。

⑦ 認知症施策の推進事業

ア 認知症カフェの開催

各地域包括支援センターにて会場・内容を検討し実施した。コロナの影響も少なくなつたためか、前年度の倍以上の参加延べ数となった。

○延べ開催数 33回 参加延べ人数 736人

印西北部地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和4年6月11日(土)	13時30分 ～ 15時30分	印西市文化ホール	21
9月10日(土)		小林公民館	31
10月8日(土)		印西市文化ホール	23
11月12日(土)		中央公民館	25
12月10日(土)		永治プラザ	32
令和5年2月18日(土)		小林牧の里南集会所	33
計			165

印西南部地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和4年4月22日(金)	13時30分 ～ 15時30分	中央駅前地域交流館	15
5月21日(土)		フレンドリープラザ	15
7月22日(金)		中央駅前地域交流館	19
9月23日(金)		サザンプラザ	20
11月22日(火)		中央駅前地域交流館	12
12月23日(金)		フレンドリープラザ	18
令和5年2月22日(水)		中央駅前地域交流館	19
3月22日(水)		サザンプラザ	21
計			139

船穂地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和4年5月27日(金)	9時30分～11時30分	そうふけふれあいの里	23
6月18日(土)	13時30分～15時30分	ふれあい文化館	28
7月2日(土)	9時30分～11時30分	船穂コミュニティセンター	25
9月17日(土)	13時30分～15時30分	ふれあい文化館	20
11月12日(土)	9時30分～11時30分	船穂コミュニティセンター	29
12月16日(金)	13時30分～15時30分	そうふけふれあいの里	14
令和5年2月18日(土)	13時30分～15時30分	ふれあい文化館	35
計			174

印旛地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和4年4月22日(金)	10時～12時	ふれあいセンターいんば	16
5月19日(木)		吉田地区構造改善センター	18
9月9日(金)		ふれあいセンターいんば	11
10月14日(金)		岩戸地区構造改善センター	25
11月25日(金)		平賀学園台自治会館	20
令和5年2月17日(金)		吉高台集会所	12
計			102

本埜地域包括支援センター

月 日	時 間	会 場	計
令和4年5月28日(土)	13時30分 ～ 15時30分	本埜公民館	27
7月18日(月)		滝野小学校	36
9月10日(土)		安食ト杭集会所	23
11月13日(木)		滝野小学校	19
令和5年1月28日(土)		牧の原地域交流館	22
3月4日(土)		本埜公民館	29
計			156

イ 認知症予防出前講座「知って安心!!認知症予防!～学べばこわくない認知症～」

令和4年 9月16日(金) 市民カレッジ23期生 参加者 9名
 令和4年10月21日(金) 木刈4丁目自治会 参加者 12名
 令和4年12月10日(土) 木刈3丁目自治会 参加者 17名

ウ 認知症地域支援推進員・認知症キャラバン・メイトの養成

認知症地域支援推進員 6名
 認知症キャラバン・メイト 6名

エ 認知症ケアパス

認知症地域支援推進員および千葉県認知症コーディネーターとの意見交換会にて掲載内容・情報の見直しを行い、令和4年3月に居宅介護支援事業所・医療機関・公民館等へ配布。

オ 人材育成に関する意見交換会

市内の認知症地域支援推進員および千葉県認知症コーディネーターと認知症施策の推進について(認知症サポーター養成講座、認知症の啓発普及等)話し合った。
 意見交換会開催数 8回(全体回4回・部会4回)

カ 認知症初期集中支援事業

印西市認知症初期集中支援チームを日本医科大学千葉北総病院に設置。
 初期集中支援チームによる訪問支援の実績は令和5年3月末で4件(終了したケース含む)。

キ 認知症早期発見事業

日本医科大学千葉北総病院主催イベント（世界アルツハイマーデー）を、印西市文化ホールで開催した際に、物忘れプログラムを設置し4名の利用があった。また、包括が実施する認知症カフェや地域のサロンで物忘れプログラムを活用し、令和4年度の利用者は合計16名だった。

介護予防事業のひとつとして作成した、印西オリジナルの「はじめよう！脳活問題集」を引き続き配布した。

⑧ 地域ケア会議

	北部	南部	船穂	印旛	本埜
地域思いやりケア会議	2	2	2	3	4
地域ケア推進会議	3	3	3	1	1

自立支援型地域ケア会議

	月 日	参加人数
自立支援型地域ケア会議	5月24日	11人
	7月19日	10人
	9月20日	11人
	11月21日	11人
	令和5年1月24日	中止 ※新型コロナウイルス感染症のため
	令和5年3月22日	10人

高齢者の自立支援に資するケアマネジメント支援や地域資源の発見と開発、自立支援の考え方の共有を目指し、多職種協働で検討を行った。

また、令和7年度から市内の居宅支援事業所の介護支援専門員が自立支援型地域ケア会議で支援を受けられるよう、介護支援専門員の事例提供を推進するための体制整備として、令和5年3月に開催した介護支援専門員研修での周知と市内の居宅支援事業所に通知を送付した。

市地域ケア会議

令和5年3月20日（月）開催

高齢者福祉関係者・警察関係者・民間企業の方々に参加していただき、「支援に繋がらない、繋ぐのが難しい高齢者に対して地域でできること、支援者ができること」について意見交換を行った。

意見交換の内容については、市のホームページに掲載。

⑨ 任意事業

ア 家族介護者教室

令和5年2月26日（日）午前10時30分～12時30分

印西市文化ホールにて開催

男性のための家族介護者教室

テーマ：「言葉にしづらい男の気持ち～ある日自分が介護者になったら～」

内容：講演会及び、参加者同士の交流会

講師：穴澤義典氏（元民生委員）・北条ふとし氏（吉本所属芸人）

参加者：14名

イ 認知症サポーター養成講座

○一般（成人）向けサポーター養成講座 14回 527人

対象	受講人数
町内会・自治会等	53
企業	176
高校生	192
行政職員	29
その他市民	77

○小学校向け認知症サポーター養成講座 16校 1,038人

学校側のご理解ご協力により18校中16校で実施。対象は4年生から6年生。

講師は担当圏域の地域包括支援センターに在籍する認知症キャラバンメイトが務め、45分のプログラムで実施した。

ウ 成年後見制度利用支援事業

成年後見市長申立て件数

令和4年4月1日～令和5年3月末	市長申立て件数	4件
	市長申立て相談件数	7件
	後見人等報酬助成	2件

○関係者支援方針会議の開催 5回

○受任調整会議の開催 4回

成年後見制度周知事業（印西市社会福祉協議会委託事業）

○成年後見相談会

総合福祉センターやコミュニティセンター等5会場にて、計11回実施。

各回2名の予約制、相談件数15件

○成年後見制度出前講座

開催数 1回 延べ参加者 18名

○専門職向け講座

開催数 1回 参加者 11名

市内事業所及び施設を対象に研修会を開催。成年後見制度の内容、成年後見人等の活動について講義を行った。

○成年後見講演会

開催数 1回 参加者 44名

⑩介護予防・日常生活支援総合事業

ア介護予防・生活支援サービス

通所型サービスC利用者数

7名 ※途中キャンセル者含む

通所型サービスC リハ職との同行訪問件数

8名 ※訪問のみの方も含む

イ一般介護予防事業

○介護予防把握事業

基本チェックリストを主としたアンケート（健やかチェック）を、介護認定を受けていない75歳以上の対象者に送付した介護認定を受けていない方を対象に送付した。

送付者数 8,809名

回答者数 5,023名 ※入院連絡者等含む

回答率 57.0%

○介護予防普及啓発事業

はじめよう！脳活問題集配布数 517冊

フレイル予防パンフレット配布数 4,236冊

○地域介護予防活動支援事業

いんざい健康ちょきん運動の後方支援を実施した。